



2024年5月15日

各位

会社名 エスペック株式会社
代表者 代表取締役 荒田 知
執行役員社長
(コード番号 6859 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 大島 敬二
(TEL. 06-6358-4741)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2024年5月15日開催の取締役会において、当社の持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るために、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 現状認識

当社は長期ビジョン「ESPEC Vision 2025」の実現に向けて、4カ年ごとの中期経営計画（StageⅠ～Ⅲ）を実行しており、StageⅡよりROEを中期経営目標に掲げ、達成に向けて取り組んでおります。

StageⅡ（2018年度～2021年度）では、ROE目標8.5%に対して、2018年度は9.9%※となりましたが、2019年度～2021年度は感染症の拡大による経済減速や部品調達難、部材価格高騰により業績が悪化し目標未達となりました。現在推進中のStageⅢ（2022年度～2025年度）では、ROE目標を10%としております。2022年度以降、好調な受注に加え、調達改善および製品・サービス値上げにより業績が回復・拡大し、2023年度のROEは10.0%となりました。なお、資産の状況といたしましては、2022年度以降の受注拡大に伴い、棚卸資産が増加しております。

当社の株主資本コストは8%程度と認識しており、安定的に10%以上のROEを確保することが重要と認識しております。また、PBRにつきましては、2023年度末は1.26倍となりましたが、引き続き株価の維持・向上に向けた取り組みが必要と考えております。

中期経営計画 StageⅡ（2018～2021）および StageⅢ（2022～2025）の実績推移

| | StageⅡ (2018～2021) | | | | StageⅢ (2022～2025) | |
|--------------------------|-----------------------|--------|--------|--------|-----------------------|--------|
| | 2018※ | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
| 売上高（百万円） | 47,060 | 42,443 | 38,668 | 41,852 | 52,892 | 62,126 |
| 営業利益（百万円） | 5,470 | 3,742 | 2,572 | 1,968 | 4,366 | 6,585 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円） | 4,030 | 2,818 | 1,961 | 1,905 | 3,330 | 4,969 |
| ROE（%） | 9.9 | 6.6 | 4.5 | 4.2 | 7.2 | 10.0 |
| PBR（倍） | 1.12 | 0.88 | 0.94 | 0.97 | 0.95 | 1.26 |

※2018年度は海外連結子会社の決算期が15カ月間となる変則決算、上記は海外連結子会社の決算期が12カ月間であった場合の参考値

2. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

<方針>

- ・中期経営計画「プログレッシブ プラン 2025」における 2025 年度目標（売上高 650 億円、営業利益 75 億円、営業利益率 11.5%、ROE10%以上）の達成を目指す
- ・持続的な成長に向けた成長投資を実行する
- ・総資産の増加抑制と投下資本に対する効率を高めることでキャッシュを創出し、成長投資や株主還元を活用し企業価値向上を図る

<主な取り組み>

- ・EV・IoT 分野をターゲットとした成長戦略の実行、収益力の強化
- ・積極的な成長投資（事業・設備・研究・人材）と投資効果の明確化
- ・棚卸資産の圧縮によるキャッシュの創出および成長投資や株主還元への投入
- ・株式市場での評価向上および経営強化に向けた株主・投資家との対話充実

以 上